

# ゆりはま 議会だより

Vol. 82

令和6年8月1日 発行  
発行：鳥取県湯梨浜町議会



湯梨浜町議会  
ホームページはこちら

|                 |    |
|-----------------|----|
| 東郷中跡地売却 .....   | 6  |
| 認定こども園開園の影響は... | 8  |
| 一般質問 .....      | 10 |
| ふれあい意見交換会 ...   | 14 |

「中学生が伝統芸能を引き継ぐ」  
(宇野三ツ星盆踊り)

# 令和6年6月定例会

## 一般会計補正予算

1億6279万円を追加し

総額

118億6030万円

令和6年6月定例会は、6月11日から20日まで開催されました。今定例会に提案された令和6年度一般会計補正予算などの議案を慎重に審議し、提案された19議案すべて、原案のとおり可決しました。

### ・町有地処分

1億3970万円

旧東郷中跡地利用にかかる民間事業計画の募集の結果、松井酒造合名会社と計画の基本協定を締結し、売却する。

計画には、同地において、食品・飲料・酒類製造に関わる業務及びウイスキー蒸留施設を活用した観光や宿泊事業などを行うことが記されている。

### 補正予算

## 松井酒造に期待がかかる 東郷中跡地開発計画

### 旧東郷中学校跡地を売却

### アロハホール修繕

・ハワイアロハホール  
臨時経費  
1769万円

アロハホールの老朽化に伴う修繕及び機器の改修等を実施する。アロハホール音響設備改修（パワーアンプ修繕取替）工事を新規補正。また、大ホール特定天井改修等工事および屋内照明LED化工事を増額補正するもの。

### 入会登録料を負担

### ・縁結び推進事業

6万円

県のマッチングシステム「えんトリ」の入会登録料、1人1万円を町が負担。男女の出会いの機会創出を図り、少子化対策に寄与する。

### 県外学生へ奨励金

・保育人材確保・定着事業  
50万円

保育施設での人材不足を解消するため、町内保育施設に就職が決まった県外の指定保育士養成施設卒業見込みの学生に対して奨励金を支給する。県外学生に制度を周知し、保育人材確保を促進する。交付見込みは5人。

### 保育士不足を緩和

・こども園運営経常経費  
1117万円

保育士確保のため、人材派遣会社に保育士派遣依頼を続ける。派遣可能な保育士が増加したため、委託費用を増額。派遣人員は当初1名から補正後4名に増加する。これにより、保育士不足の緩和と児童受入体制の整備を図る。

結婚を希望する人のために  
鳥取県が開設した  
婚活サポートセンター

4つの婚活サポート



鳥取県婚活支援委員会

男女の出会いの機会創出  
(県の「えんトリ」パンフレット)



## 園児送迎のため敷 地内通路を整備

・たじりこども園施設  
整備事業  
1827万円

北浜中学校跡地の南  
北区画道路の整備が見  
直されたことにより、  
園児送迎などの車両が  
スムーズに運行できる  
よう、こども園敷地内  
に通路を整備する。

## 議員報酬は据え 置き

・議員人件費  
740万円減

鳥取県中部地区特別  
職報酬審議会の答申  
を受け、町長などの給  
料及び報酬が改定さ  
れた。  
審議会では、8年前  
の改定から人事院勧告  
の内容、経済情勢、他



来年4月開園予定のたじりこども園

団体の状況を総合的  
に判断し、町長の給  
料を2千円引き上げ  
82万9千円とする答申  
がされた。

議員報酬についても  
1万4千円引き上げの  
答申があった。コロナ  
禍がようやく落ち着き  
経済も上向きと感ずる  
が、慎重に対応する必  
要があるとして、今  
後、9月を目途に検討  
し、改定するにしても  
来年度以降とすること  
とした。  
減額の内訳は、報  
酬据え置きによる減  
額302万5千円、  
退職による減額が  
437万5千円。

## その他

### 猛暑に対応

・町立東郷小学校空調  
機更新工事  
6411万円

東郷小学校の老朽化  
したエアコン系統を計  
画に沿って更新する工  
事。入札により中海工  
業株式会社を受注。

今回の工事の対象と  
なるのは、まなびの教  
室・多目的教室・図書  
室・放送室・スタッ  
シオ・音楽室・ラン  
チルーム。

### 給食配送車を更新

・東郷小学校給食配送車  
658万円

平成18年に購入した  
東郷小学校の給食配  
送車が経年劣化。更新  
により安定性のある配  
送、収集を可能にする。



更新される給食配送車

### マイクロバス更新

・マイクロバス5号車  
902万円

平成20年に購入した  
町のマイクロバス5号  
車を更新する。29人乗  
りで安心して利用で

契約の相手方は、三  
菱ふそうトラック・バ  
ス株式会社。

きる。  
契約の相手方は、株  
式会社J A中央サ  
ービス。

## 一般会計補正予算

# 751万円増額

## 5月臨時会

5月臨時会は、5月13日に1日の会期で開催されました。補正予算など5議案が提案され、原案のとおり可決しました。

### 補正予算

#### 児童クラブ支援員を増員

・湯梨浜町放課後児童クラブ委託事業  
180万円

1年生が対象の羽合第1放課後児童クラブの利用希望者が増大、空き教室を利用して対応することとした。

#### 3地区に助成

・コミュニティ助成事業  
580万円

一般財団法人・自治総合センターからの助成が方面・白檜・水下地区に決定。除雪機や保管倉庫、エアコンなどが購入される。

#### たじりこども園オーブンに向け準備

・たじりこども園厨房機器  
2860万円

新設されるたじりこども園の厨房機器を購入する。

支援員1名を増員して体制を整える。



羽合第1放課後児童クラブ  
過密が課題

## 研 修 報 告

### ～令和6年度町村議会議長・副議長研修会～

全国の町村議会議長・副議長が出席し、議会が抱える課題・問題に対する研修が東京国際フォーラムで開催された。

講師は「なぜ、なり手不足が問題なのか」に関し、増加する無投票、定数割れと潜在的なり手不足は議会にとっての危機。多様性を欠く議会では2元代表制の趣旨が損なわれ、度重なる無投票が地方自治の弱体化を招くと説いた。

危機を防ぐためには、将来的な視点を持ちつつ「多様な人材の参画」に努め、低額な議員報酬は、新しい報酬額に見合う活動内容や、活動量に応じて見直す。さらに、定数を削減すると当選のハードルが上がり、新たな議員のなり手にとっては立候補の障害要因になるとも説いた。

本町でも、現在12名の定数が退職などで10人となり、欠員状態が長期間継続し、委員会運営にも支障をきたしている。また、当選のハードルが上がることで、若者、女性新人候補にとっては困難な状況が生まれ、合併後2回も無投票当選となっている。議会自ら、女性の社会進出や政治参画を後押し、立候補の障害を除去する施策を、執行部と協働し重点的に進めるべきだと痛感した。

(副議長 磯江 公博)



熱心に聴講する全国の議長・副議長

# 本会議での採決結果

6月定例会

議案の裁決は、河田議長を除く9人で行います。今定例会に提出された議案はすべて全会一致で可決しました。

## 陳 情 審 査 結 果

常任委員会に付託した陳情は、慎重に審査を行い次のとおり決定しました。

### 陳 情

| 件 名                                                | 陳情者名                                                           | 採決結果            | 委員会の意見                                                     |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------|------------------------------------------------------------|
| 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情              | 小坪 慎也                                                          | 継続審査            | —                                                          |
| 食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情書                        | 鳥取県農民運動連合会<br>会長 雑賀 敏之                                         | 不 採 択<br>(賛成1人) | 食料自給率の数値目標は示されていないが、自給率向上の方向性は示されている。また、法律は既に制定され、施行済みである。 |
| ごみ処理手数料改定の見直しを求める意見書の提出について（陳情）                    | 鳥取県中部清掃事業<br>協同組合<br>代表理事 市部 二郎                                | 採 択             | 鳥取中部ふるさと広域連合に意見書を送付                                        |
| 地方財政の充実・強化を求める陳情                                   | 自治労鳥取県本部<br>執行委員長 三浦 敏樹<br>湯梨浜町職員労働組合<br>執行委員長 網師本教正           | 採 択<br>(全会一致)   | 国に意見書を送付                                                   |
| ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について | 鳥取県高等学校教職員組合<br>中部支部<br>支部長 磯江 英樹<br>鳥取県教職員組合中部支部<br>支部長 山根 義孝 | 採 択<br>(全会一致)   | 国に意見書を送付                                                   |

### ファクシミリ・電子メールでの提出も受け付けます！

記載内容、提出先など手続きに関することは町ホームページをご確認いただくか湯梨浜町議会事務局へお問い合わせください。





## 東郷中跡地を売却

☆旧東郷中の敷地のうち約2万7千平方メートルを、約1億4千万円で、松井酒造合名会社（本社・大阪市）に売却する。

**問** 処分する土地の単価が3種類あるが、地取引の実例に応じて設定している。

**答** 不動産鑑定士による標準実施額で、土地・宿泊事業なども上げられていくが、計画では、ウイスキー蒸留施設を活用した観光・宿泊事業なども上げられていくが。



売却が決まった東郷中跡地

**答** 今の計画では、蒸留施設・資材倉庫であるが、将来的には道の駅のようなイメージも持っており得られる。

### 空き家の活用を推進

☆空き家・空き地バンクは、増加する空き家に対し、民間業者の活用を促進する必要がある。

バンク登録の有効性を高めるため、宅建協会と空き家等の仲介に関する協定書を締結する。

**問** 不動産業者への仲介手数料は、

**答** 宅建業法で定められている仲介手数料は、物件価格によって異なる。

**問** これまではどのように売買をしていたのか。

**答** 不動産業者と契約して進めることを推奨している。

だが、個人間でやり取りするケースも多かった。

### 若者の提案が実現

☆ゆりはま若者会議において提案された事業へのチャレンジを促すため、補助金を交付する。

**問** 補正予算は1団体10万円とあるが、交付先は決まっているのか。

**答** 提案は2団体あったが、事業化要望のあった



活発な意見が飛び交う若者会議

1団体を対象にしている。

**問** 今後、事業の実施希望団体が増えた場合どうするのか。基準が必要では。

**答** この事業では、若者会議で提案のあったことのみを対象にしている。

**問** なぜ補正予算で取り組むのか。

**答** 令和5年度の取組の中で要望があったことへの対応であり、事業が途切れないようにするためである。

## 危険家屋に勧告を実施

☆本町の特定空き家は、令和6年3月末現在で74件ある。管理が不十分な空き家に対し特別措置法に基づく指導を実施している。

**問** 今後の空き家対策の進め方は。

**答** 指導の対応結果を踏まえ、今後勧告を行う。

勧告後は、物件を固定資産税の住宅用地特例から除外。

**問** 優先順位は。

**答** 環境面、交通量などを考慮して基準を設ける。所有者がはつきりしていない場合は略式代執行になる。

**問** 略式代執行の場合の解体費用はどうなるのか。

**答** 税金投入となるため、客観的視点が必要となる。

## 衛星携帯電話を町に寄付

☆町の企業版ふるさと納税寄附物品として、株式会社エムワン（本社・三重県松阪市）から衛星携帯電話などを受領した。災害発生時には災害対策本部や消防団が情報連絡手段として利用していく。

**問** 同社が本町にふるさと納税をした理由と、他自治体への実績は。



崩れかかった特定空き家

**答** 企業版ふるさと納税を通じて企業イメージを高める目的で、全国で100自治体程度に実施されている。

**問** 防災上必要なものであれば、町が購入して配置するのが適切では。

**答** 現在、衛星携帯が3台ある。寄付を受けた3台については、有効に活用したい。



完売した磯坪団地

## 最後の1区画を売却

☆磯坪団地は令和5年度に全区画を売却した。橋津団地の残りの1区画も本年度に売却予定。

**問** 町の土地開発公社は今後どうするのか。

**答** 橋津団地や町内に残る残地の処分後に、新たな土地開発計画があれば解散する可能性がある。

## 民間の認定こども園、開園の影響は

☆第3期子ども・子育て支援事業計画は、令和7年から11年までの計画。教育・保育のニーズ調査をし、実効性のある計画となるよう策定。民間の認定こども園の計画についても、報告があった。

**問** 保育士不足の課題解決が計画の前提では。

**答** 昨年からプロジェクトチームを組み検討している。次期計画でも確保策を検討している。

**問** 計画策定前に2期の反省・検証が必要。

**答** 進めてきた事業の結果を踏まえ、次期計画に向かいたい。

**問** 多くの保育士が辞めていく原因の検証が大切。

点検項目は幅広く、地道に歩ずが肝要か

☆令和5年度教育行政の点検と評価では、学力、教職員の働き方改革、不登校対策など重点目標を中心に報告を受けた。

**問** 児童・生徒支援員の確保と、支援が必要な生徒増加の対応は。

**答** 配置基準数の確保はできており、学校と緊密に連携し配置している。

**問** 評価の低い項目について、どう考えるか。

**答** 不登校の問題、部活動の地域移行など、引き続き努力していく。

**問** ICTを活用した授業は。

**答** 順調に推移している。部活動の地域移行への現状は。

**答** 人材確保、場所、責任体制、金銭負担など様々な課題があり、明確に描ききれていない。

## 保育士派遣受け入れのため予算増額補正

☆人材派遣会社へ依頼している保育士が、当初見込みより1名増で2名となった。また、途中入所を見込み4人分に費用を増額する。

**問** 派遣された2人は町内に移住したのか。

**答** 町内と北栄町に在住している。

**問** 町採用者と派遣者との間で勤務上の問題はなか。

**答** 午前8時から午後5時までの定時と、もう1人は早番、遅番もあり、正職員と同じ勤務。どちらも保育士経験があり、園長の信頼もある。



小中学生がともに活動する地域クラブ



## 町営住宅建替え事業、 工事費の増

☆新上町団地は令和6年2月に完成し、堀の内と桜団地の解体を残すのみ。

堀の内跡地の駐車場数を縮小、杭の残置、空き部屋の残置物処分、仮移転先の修繕費の増加など、4案件が報告された。

**問** 駐車場が98区画から10区画に、大幅に縮小した要因は。

茂で管理が大変。

**問** 駐車場としない土地は、舗装しないと草の繁

茂で管理が大変。

**答** 国交付金の精査で、町負担が多いと

判明した。

**答** 環境が著しく悪くならないように整備していき、売却も含め跡地利用などを検討していく。

き、売却も含め跡地利用などを検討していく。



近隣に配慮し、杭を残す  
(堀の内団地跡地)

**問** 空き部屋の残置物の処分など、報告のあった4案件は、事前に分からなかったのか。

**答** 空き部屋の残置物などについては、未確認で反省している。※PFI方式の事業で、業者に任せきりの部分があり、見積査定が甘かった。

※PFI方式

民間の資金とノウハウを活用した公共事業の手法。

### 後期高齢医療広域連 合規約の変更

☆法改正によりマイナンバーカードと一体化したマイナ保険証がスタートする。そのため被保険者証に関連する所要の法改正を行う。

**問** いつから運用が始まるのか。

**答** 令和6年12月2日に従来の方法は終了し、マイナ保険証に移行する。

**問** 本町ではマイナ保険証はどれくらい取得しているのか。

**答** 県全体では、58%であり、推計では町の国保加入者のうち、2千900人が取得、1千200人が未取得である。

**問** 周知の方法は。

**答** マイナ保険証、後期高齢者保険証も同時に移行してもらう案内を、分かりやすい資料を同封していく予定。

**問** 病院保育施設の給食を長瀬こども園に依頼

☆来年1月中頃から運用開始予定の病院保育施設の給食提供について、町と社協と事業者で協議。費用や調理器具、土曜日の調理など、今後も検討していく。

### 病院保育施設の給食 を長瀬こども園に依頼

**問** 病院保育所内での調理はできないのか。

**答** 施設や人的体制などで、毎日の調理は困難である。簡易な調理室は整備される予定。

**問** 1市4町の住民が利用できるが、周知の方法は。

**答** 広報やホームページなどで周知していく。

**問** 病院食は特殊で、こども園での調理は困難では。

**答** 事業者から、こども園の給食と同等で良いと聞いている。

**問** 材料や人員の不足がないよう十分な話し合いと準備を。

**答** 関係各所としっかり協議し準備を進める。

**問** 関係各所としっかり協議し準備を進める。

# 町政をただす

6月定例会では、4人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

一般質問とは、議員の日常の活動と調査研究、住民の声や自身の考え方にもとづき、町長や教育長の方針を問い質すものです。

質問時間は、答弁も含めて1人60分以内で、質問回数に制限はありません。

| 質問者   | 質問事項                 | ページ |
|-------|----------------------|-----|
| 小川 遊  | 統計から考える今後の自治体運営とDX推進 | 10  |
| 松岡 昭博 | 町観光の再生戦略は            | 11  |
|       | 保護制度は機能したのか          |     |
| 米田 強美 | 水産業の振興強化を            | 12  |
|       | 危険空き家の更なる対策は         |     |
| 増井 久美 | 産後ケア事業の拡充を           | 13  |
|       | 営農型太陽光発電への支援は        |     |

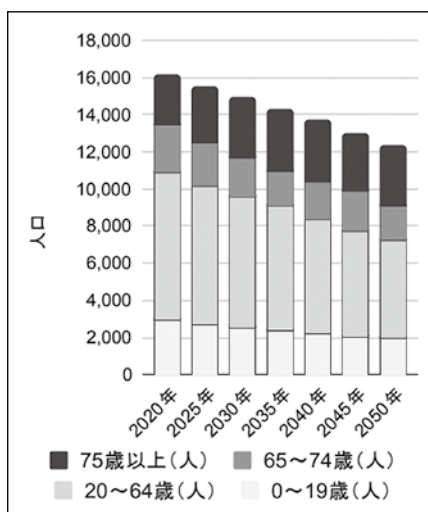
## 統計から考える今後の自治体運営とDX推進

町長

状況をよく把握して取り組む



おがわ ゆうじ  
小川 遊



働く世代は顕著に減少  
DXの前向きな推進が望まれる

【小川】今後、人口減により限りある税収が減り続けることが予想される中で、持続可能な自治体財政運営をどう考えるか。

【町長】人手不足の対応にデジタル化は大切だが、強引に進めるのではなく、状況をよく把握しながら取り組みたい。

【町長】過去10年の平均で、出生数は年間133人、死亡数は238人。転入は496人、転出501人。合計特殊出生率は、1.94と高い。

【小川】人手不足によって自動化・ネット対応の取り組みが官民ともに増加しているが、同時に混乱も発生している。DX推進についての本町の考え方は。

【小川】国立社会保障・人口問題研究所の統計によると、今後約25年の間に、高齢世代の人口は横ばいという中で、働く世代は3分の2に、子ども世代も3割減る推計となっている。本町の人口動態の現況は。

【町長】財源の確保、経費の削減と効果的な財源配分が重要。縮小時代では、真に必要なものを取捨選択し、将来性を見据えた予算編成が大切だと考える。



町長



【松岡】本町の宿泊客は、平成19年度の16万人をピークに減少している。

コロナ禍により疲弊した観光の再生戦略をどのように考えているか。

【町長】コロナ禍で深刻な打撃を受け、そのダメージから回復していない。併せて旅館の閉館、耐震強化工事などが影響し目標達成できなかった。

今後、新たに開館、新設もあり、年間17万人の目標は据え置き、努力したい。

【松岡】今まで、どのようにして顧客ニーズを把握し、観光地づくりに活かしてきたのか。

【町長】 県が実施している「鳥取県に関するイメージ調査」を参考に、顧客ニーズを把握。観光事業者、県観光戦略課などと一緒に連携をする。

【松岡】誘客対策として観光プロモーションをどのように考え、今後、どのような対策を考えているか。

【町長】韓国・台湾・香港に行ったトップセールスで、単町ではなく中部圏域でプランを持つべきと痛感した。

インバウンドでは、多言語による情報発信、各国旅行社を招いてのプロモーションに取り組んでいる。



観光客の増加が期待される温泉地

町長

# 保護制度は機能したのか

# 支援が功を奏し、生活保護申請が激減

【松岡】令和5年度全国の生活保護申請件数は、平成25年以降最高となったが、月毎の被保護者数は、前年より減少している。

生活保護が必要な人に  
届くために、どうすれば  
よいと考えているか。

【町長】町社協の「暮らしサポートセンターゆりはま」でのワンストップ相談、さらに4月開設の「福祉相談窓口」では、関係機関と連携し、伴走型支援を実施している。

【松岡】生活保護制度や生活困窮者自立支援制度は、セーフティネットとして、どの程度機能したと思われるのか。

【町長】 コロナ禍以後、  
新型コロナ感染症を要因  
とする生活保護申請は1  
件もない。町が行った給  
付金などの支援が功を奏  
したと推察している。

【松岡】 特例貸付借受者の多くが返済免除になっているが、生活保護者数は減少している。これをどう思うか。



生活困窮など相談窓口

【町長】世帯員の所得が高い場合や、預貯金などの資産がある場合は、特例貸し付けが償還免除でも、直ちに生活保護制度の対象にはならない。令和5年度は新規相談者28人で、コロナ禍以前と同等である。

# 水産業の振興強化を

町長

## 県の補助金に対して増額



よねだ つよみ  
米田 強美



梅雨の晴れ間、シジミ漁に勤しむ姿が多く見られた

【米田】 昨年の夏以降、ヤマトシジミの漁獲量が大幅に減った。増殖策として県では、塩分濃度を上げることを検討。他の増殖策として、覆砂を毎年行なっているが規模が限定的である。実施方法を含めた検討が必要ではないか。

【町長】 シジミの成長には、餌となる珪藻類の増加と適切な塩分濃度が重要であり、塩分濃度の調整が必要。ヤマトシジミ増殖のための橋津川水門操作マニュアルの改定に向けた協議を進めている。

【米田】 鬼蜆おにしじみとしてブランド化しているが、地域ブランドとして評価を上げ、地方創生につなげてはどうか。

【町長】 東郷湖のヤマトシジミは「黒いダイヤ」と呼ばれ、湯梨浜町の優れた特産品として、町の観光パンフレットでも積極的に紹介をしている。

【米田】 泊漁港の施設が老朽化している。県中部の中核漁港の機能維持に公的支援が必要では。

【町長】 漁港機能に関しては、県が計画的に整備を進めている。県の補助金に対して増額するなど、町の支援を考えていきたい。

## 危険空き家の更なる対策は

町長

### 今年度中に勧告を実施



空き家を「ゆりはま暮らしお試し住宅」として利用（川上区「もりた屋」）

【米田】 通行中に危険空き家の瓦が落下し、当たりそうになった町民がいる。担当課に対策を依頼したが、このような著しく危険、もしくは著しく衛生上有害な空き家について、掌握状況と対応について問う。

【町長】 令和2年度の空き家等実態調査では、町全体の空き家数が、319戸に対し、特定空き家（危険家屋）は95戸あった。

現在、特定空き家の点検・査定を行い、町の空き家等対策協議会の意見も踏まえ、今年度中に勧告を実施する方針。

【米田】 特定空き家などに対し、現在は助言または指導に留まっている。勧告に進まない状況でケガを負うとかの実害があった場合、行政の責任について問う。

【町長】 法律では、空き家の所有者などに適正管理の責務がある。

特定空き家の管理において、屋根の落下や事故が発生した場合、町の責任が免れるわけではない。代執行を行う権限もある。安全確保のため、勧告だけでなく必要な措置を講じていく。



# 産後ケア事業の拡充を

町長

## 第3期子ども・子育て支援計画で充実を図りたい



ますい 久美 増井



雨の日でも親子で遊べる  
中央公民館泊分館

【増井】産後ケア事業は、本町に家を建て子育てをする若い世帯にとって必要な事業である。多

【町長】役場講堂は、平日の日は役場業務などで使用。夜間、休日は各種団体に貸し出ししている。不定期に解放することとは現状困難である。他施設の利用が可能か検討したい。

【増井】本町は、こども園の整備、若者夫婦子育て支援など、様々な支援を行ってきた。本町の子育て支援をさらに進めるべきである。  
雨の日、親子で遊べる場所として、講堂は使用できないか。

くの方が利用できるよう拡充すべきである。  
【町長】新たに県立厚生病院でも産後ケア事業が始まった。町の第3期子ども・子育て支援計画で産後ケアの充実を図りたい。

【増井】国民健康保険制度の中に18才未満の人たちも人数割りとして入っている。これをなくすべきではないか。

【町長】国保会計は、財源確保など課題解決に向けた制度改正により都道府県単位で共同運営に移行した。健康保険法の改正もあり、保険料統一に向け協議がされている。

町長

## 今後の検討課題

## 営農型太陽光発電への支援は

【増井】「食料・農業・農村基本法改正案」には「食料自給率目標」などが消えている。これでは、中山間地域や耕作放棄地などは解消されない。町長はどう考えるか。

【町長】従来より後退した法改正ではないと認識している。中山間地域、耕作放棄地問題は、認定農業者を中心とする担い手組織や農業再生協議会で諸施策を策定し、実行している。

【増井】「改正食品衛生法」の経過措置が終了し、営業許可には「HACCP（ハサップ）」が義務付けられた。施設整備の負担が重く製造をやめるところが出ている。

本町ではこれに該当するものはないのか。

【町長】食品衛生法改正により営業許可に「HACCP」が義務付けられたが、本町では事業者に影響は出ていない。

【増井】営農型太陽光発電の導入で、営農を継続しながら発電を行う取り組みへの支援をしてはどうか。



田植えに挑戦  
(はわいこども園)

## 放課後児童クラブに対する意見・提案について

昨年11月の「ふれあい意見交換会」を受け、6月13日に教育民生委員と子育て支援課、放課後児童クラブの委託業者と意見交換を行いました。

**問** 支援員の負担軽減を、今後も継続的に願いたい。

**答** 支援員の研修を定期的に行いスキルアップを図ることで、児童対応の負担軽減に努めている。現場でのトラブルは統括支援員に報告し、保護者、学校、担当課と情報共有して対応している。

**問** 夏休みなどの長期休みは、支援員の確保が大変では。

**答** 他町のクラブから配置するなど、民間委託のメリットが生かされている。

**問** 東郷第2放課後児童クラブは施設が古く、猛暑の中でエアコンが効かない状況があった。畳の部屋も無く、環境整備が必要。

**答** 去年はトイレ、一昨年は雨漏りの修繕をし、エアコンは現状きちんと作動している。建物が老朽化しており、児童数の推移を見ながら、移転先の必要性を検討したい。

**問** クラブによって支援員配置のばらつきがあるが。

**答** 定員40名につき2名の配置が基本。利用者数が増えるクラブについては調整している。来年以降も民間委託を予定しており、プロポーザル方式で受託者を決定したい。

**問** 児童の出欠確認の方法は。

**答** 欠席連絡はショートメール、電話で受けているが、保護者によっては連絡がない状況。確認の連絡が欲しい保護者には、あらかじめ申し出てもらっている。申し出がない場合でも低学年の児童については、確認する場合がある。

### 議員の意見

**議** 申し出のない保護者にもきちんと確認すべき。保護者の意識付けにもなる。

**問** 夏休み期間、弁当持参で食中毒が心配、保冷库の購入が必要では。

**答** 保護者に、保冷剤を入れてもらうよう周知。エアコンのある部屋で保管しているので、保冷库までは必要ないと考えている。しかし、暑さが昔と違うので、他町の状況などを参考にしつつ検討したい。

**問** 発達障がいのある児童の対応は。

**答** 申込時に保護者から聞き取りをし、状況を把握して受け入れている。特性の強い児童に対し、つきっきりで見守ることは困難。放課後等デイサービスの利用などについて、保護者と話し合いを持っている。

# 町民から寄せられた 「行政、議会に対するご意見、ご提案」について

「令和5年度ふれあい意見交換会」でいただいたご意見・提言を取りまとめ、所管委員会において協議を行った後の、議会としての回答や行政の担当部局などからの返答の一部をご紹介します。

## 説明資料に工夫が必要では

- 問** 説明に使われている資料の内容が、専門的過ぎて理解できない。理解しやすい工夫してほしい。
- 答** 今後、説明資料など理解しやすいよう工夫をする。

## ボランティア団体の育成

- 問** 町として、女性団体のボランティア活動に、若い人が参加できるよう支援してほしい。
- 答** 町ホームページ等での活動紹介により参加意識の醸成を支援するとともに、現行の助成制度により活動費支援を行う。

## 町内事業者の参加が少なかったが

- 問** 地域おこし協力隊が開催したイベントで、飲食店のほとんどが町外事業者であった。町外事業者の活動が地域おこしにつながるのか疑問。
- 答** 隊員が趣旨を考慮し、町内事業者を含め出店者を選定した。今後は、町内事業者との連携に配慮する。

## 雇用を生む企業の誘致を

- 問** 旧北溟中跡地利用については、湯梨浜町に雇用を生むような企業に来てもらえると嬉しい。
- 答** 町の産業振興や活性化につながる利用に資するよう取組を進めます。



東郷地区でのふれあい意見交換会

## 町は水明荘をどうするのか

- 問** 水明荘は赤字続きだと思うが、民間業者への売却、運営委託、指定管理を考えないのか。
- 答** 水明荘は全国第一号の国民宿舎で多くの皆様に利用されている。引き続き公営として運営していくこととしており、現在、改修事業に取り組んでいる。



# 町民インタビュー

## 「集落の皆さんに感謝」

木原 賢一 さん（原）



今回の町民インタビューでは、湯梨浜町に移住された、木原さんにインタビューしました。

**湯梨浜町に移住されたきっかけは何ですか？**

数年前からメガソーラー設置工事で、全国を転々としてきました。どこに落ち着こうかと考えた時、鳥取での食、特に海鮮の美味しさが頭に浮かびました。東郷池のシジミには、味と大きさに感動さえしました。

**鶏はいつから飼っているのですか？**

小学校の時に飼っていた、ずっと愛着があり移住を機に庭で飼い始めました。段々と数が増えたので、地元の方に手伝っていただき、山に小屋を建てました。

現在では70羽余りに増え、卵は自家消費とヤフーオークションにも出品していますが、すごく美味しいです。

**湯梨浜の暮らしは、いかがですか？**

もうすべ1年半になり

ます。近所の方が玄関先に野菜などをよく置いてくれ、最初はびっくりしました。妻が故郷に帰っていた時は、惣菜の差し入れも頂き、本当に良くしていただいています。

風呂は温泉スタンドでの温泉に浸かり、畑で収穫した新鮮な野菜が食卓に並び、田舎暮らしを満喫しています。また、東郷池の夕陽など、気まぐれにお気に入りの写真をフェイスブックに上げています。

**ありがとうございます。**



## 議会の傍聴をお気軽に

傍聴は議会の審議内容や、議会活動、町政の内容などを知ることのできる身近な方法です。どなたでも傍聴できますので、役場3階へお気軽にお越しください。議会の日程は、広報ゆりはま、防災無線放送、町ホームページでお知らせします。

次回の定例会は

**9月9日(月)～  
午前10時開会**

※日程は変更になる場合があります。  
詳しくは町ホームページへ。

## 編集後記

物価高の右肩上がりは止まらず。春闘給料アップ騒ぎは大企業の話。田舎は個人も中小零細企業は費用高騰を吸収できず四苦八苦。出るのとはため息だけである。政治は裏金問題から脱却できず堂々巡りの国会ごっこ。ええ加減にせんかいと言いたい。(喝・かつ)内憂外患の中どこへ向かうのか日本。

この間、また出た新ハラスメント(オバケ)不機嫌ハラスメント、不機嫌な態度・舌打ち・無視など様々な行為が当てはまり、フキハラと言うらしい。もう笑うしかない。梅雨になりアジサイでも眺め頭クールダウンして心に栄養補給してはいかがだろうか。グツドラックお元気で。

(記 光井)

## 【編集】

議会広報常任委員会